

令和7年度 第2回 燕・弥彦地域公共交通会議 会議録

日 時：令和7年6月26日（木）14時00分～15時00分

場 所：吉田産業会館 2階 多目的大ホール

【出席者（敬称略）】

会 長：燕市長 鈴木力

副会長：弥彦村長 本間芳之

副会長：新潟大学 教授 藤堂史明

委 員：国土交通省北陸信越運輸局新潟運輸支局 首席運輸企画専門官 嶋 毅彦

新潟県燕警察署 管理係長 五十嵐真樹（代理）

新潟県西蒲警察署 交通管理係長 植松裕貴（代理）

新潟県三条地域振興局 地域振興グループリーダー 横尾利幸（代理）

東日本旅客鉄道(株)新潟支社 マネージャー 太田 剛（代理）

新潟県立吉田病院 事務長 村山浩太郎

地域公共交通の利用者 （燕 市）伊藤芳文

（燕 市）金子潔俊

（燕 市）山口博幸

（弥彦村）柏原路子

（弥彦村）渡邊 巖

（一社）燕市観光協会 会長 藤田 進

新潟交通観光バス(株)新潟東営業所 運行主任 長谷川高之（代理）

越後交通(株)三条営業所 所長 小山芳明

越佐観光バス(株) 専務取締役 佐藤洋彰（代理）

(株)燕タクシー 代表取締役 大島 勉

中越交通(株) 代表取締役 川本高志

地藏堂タクシー(有) 専務取締役 中村一成

燕市 企画財政部長 杉本俊哉

燕市 市民生活部長 本間幸美子

燕市 産業振興部長 柄澤兼二

燕市 教育委員会教育次長 岡部清美

弥彦村 総務課長 坂爪明博

弥彦村 産業部長 富田 憲

（計 27 名）

【欠席者（敬称略）】

委員：国土交通省北陸信越運輸局交通政策部 交通企画課長 新倉孝礼
(社福)恩賜財団新潟県済生会県央基幹病院 事務部長 高橋勝広
(公社)新潟県バス協会 専務理事 橋本俊二
日本労働組合総連合会新潟県連合会 県央地域協議会 事務局長 山田浩之
三条市 市民部環境課長 坂田和浩
(一社)弥彦観光協会 会長 河村信之
ウエスト観光バス(株) 代表取締役 小林大輔
(株)中央タクシー 代表取締役 阿部 傳
まきタクシー(有) 代表取締役 青柳 大
弥彦タクシー(株) 代表取締役 星山洋一
燕市 健康福祉部長 原田幸治
弥彦村 こども教育課長 若月寿恵
(計 12 名)

事務局：(燕 市) 都市整備部長 小林崇史
都市計画課長 山田秀隆
都市計画課長補佐 齋藤雄一郎
都市計画係長 相馬 建
都市計画係 樋口大士
都市計画係 服部健太
(弥彦村) 地域交通対策室長 宇野 誠
地域交通対策室 川崎智哉

● 次第

1. 開会
2. あいさつ
3. 協議事項
 - (1) 令和8年度地域間幹線系統確保維持計画（案）について [資料1]
 - (2) 令和8年度地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について [資料2]
4. 報告事項
 - (1) 新潟県鉄道整備促進協議会 弥彦線活性化分科会事業（案）について [資料3]
5. その他
6. 閉会

● 会議資料

資料1：令和8年度地域間幹線系統確保維持計画（案）

資料2：令和8年度地域内フィーダー系統確保維持計画（案）

資料3：地域鉄道活性化分科会 令和7年度の弥彦線における取組について

● 会議内容

1. 開会

皆様お忙しいところご出席を賜りましてありがとうございます。定刻となりましたので、これより令和7年度第2回燕・弥彦地域公共交通会議を開会させていただきます。

私は事務局を務めます都市計画課の山田でございます。よろしくお願い申し上げます。

会議に入ります前に、配布いたしました資料の確認をさせて頂きたいと思います。机上配布いたしました資料は、本日の会議の「次第」、「出席者名簿」、「配席図」、「資料1 令和8年度地域間幹線系統確保維持計画（案）」、「資料2 令和8年度地域内フィーダー系統確保維持計画（案）」、「資料3 地域鉄道活性化分科会 令和7年度の弥彦線における取組について」でございます。資料の不足はありませんでしょうか。資料に不足がある方はお声がけください。係が資料をお持ちいたします。

2. あいさつ

【事務局】

会議の次第により、本交通会議の会長であります燕市長よりご挨拶を申し上げます。

【会長】

皆様こんにちは。本日は皆様方におかれましては大変お忙しい中、また、大変お足元の悪い中この会議に出席いただきまして誠にありがとうございます。鉄道、バス、タクシーの公共交通事業者の皆様方におかれましては、地域住民の貴重な足として安全運行に努めていただいていることをこの場をお借りして厚く御礼申し上げますと共に、その他の委員の皆様におかれましても、公共交通の利用促進に多大なるご理解、ご協力いただいていることについて重ねて御礼申し上げます。

昨年度は新しい交通計画の策定ということで、色々ご審議をいただきましてありがとうございました。この会議は今年度2回目ですが、第1回目は書面協議という形でさせていただきましたので、実質皆様が集まって最初の会議となっております。

今日の協議は補助金の関係で令和8年度の幹線系統並びにフィーダー系統の計画の案をご協議いただきたいという案件でございます。その後、こちらの方が皆様の関心が高いかと思われそうですが、県の方で弥彦線の活性化ということで取り組まれている関係で、これから行われる事業案についてご説明いただくという形になっています。限りあるお時間となりますが、皆様の忌憚ないご意見をいただきますようお願い申し上げます開会の挨拶とさせていただきます。

【事務局】

ありがとうございました。

次に、本日の出欠状況について報告いたします。委員数39名のうち欠席者は12名、出席者は代理出席6名を含め27名となりまして、過半数の委員にご出席いただいておりますので、「燕・弥彦地域公共交通会議設置要綱」第11条第2項の規定に基づき、本日の会議が成立していること

をご報告申し上げます。

では、これより会議に入りますが、本日の終了時刻は、15 時を予定しております。スムーズな進行にご協力くださいますようお願い申し上げます。

それでは、会議の進行につきまして、設置要綱第 11 条第 1 項に基づき会長からお願いいたします。

3. 協議事項

(1) 令和 8 年度地域間幹線系統確保維持計画（案）〔資料 1〕

【会長】

それでは、私の方で会議を進行いたします。

協議事項「(1) 令和 8 年度地域間幹線系統確保維持計画（案）について」事務局説明願います。

【事務局】

《資料 1 に基づき説明》

【会長】

事務局の説明が終わりました。このことについて質疑等ありましたら挙手にて発言願います。なお、会議録作成の都合上、発言の際はご自分の氏名を述べてから、ご発言くださるようご協力をお願いします。いかがでしょうか。

質疑が無いようですので、協議事項「(1) 令和 8 年度地域間幹線系統確保維持計画（案）について」は以上で終了します。

(2) 令和 8 年度地域内フィーダー系統確保維持計画（案）〔資料 2〕

【会長】

続いて、「(2) 令和 8 年度地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について」事務局説明を願います。

【事務局】

《資料 2 に基づき説明》

【会長】

事務局の説明が終わりました。このことについて質疑等ありましたら挙手にて発言願います。

質疑が無いようですので、協議事項「(2) 令和 8 年度地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について」は以上で終了します。

4. 報告事項

(1) 新潟県鉄道整備促進協議会 弥彦線活性化分科会事業（案）〔資料3〕

【会長】

続いて4の報告事項に入ります。「(1) 新潟県鉄道整備促進協議会 弥彦線活性化分科会事業（案）について」であります。新潟県交通政策局交通政策課より説明願います。

【新潟県】

《資料3に基づき説明》

【会長】

本件につきまして質疑等がございましたらご発言いただきたいと思います。

【新潟大学教授 藤堂副会長】

県の鉄道活性化の取り組みが非常に先進的だと思いますが、主に訴えかける層というのは、中国やベトナムなどの観光客なのか、日本国内の京都とか奈良とかに観光に行かなくても新潟に素晴らしい神社があるっていう、そういった層にむけてなのか、どのようなイメージを描いてどういった可能性があるのかを探るっていう事業でしょうか。

【新潟県】

質問としてはインバウンドを意識した取り組みの部分と推察しましたが、念頭に置いてありますのは首都圏に向けてという形でございますので、インバウンドの取り組みまでは予算の中でどの程度工夫できるか検討したいと思います。

【会長】

ちょうどこの時期、工場の祭典で全国的にこの地域に足を運んでくる層がいらっしゃるので、そういった人たちがこれを機会に回ってもらえるというのがあり得るかなと。ぜひ県庁でPRするときに反映してもらえるとより誘客に結びつくのではないかなと思います。

【新潟県】

ありがとうございます。燕市とも一緒に取り組んでおりますので、そういったところも意識出来ればと思います。

【東日本旅客鉄道㈱新潟支社 マネージャー 太田 剛（代理）】

この内容は弊社の部署と打合わせはされているのでしょうか。

【新潟県】

交通会議の委員でいらっしゃる JR 東日本新潟支社の吉田様にお話しさせていただいております。

【東日本旅客鉄道(株)新潟支社 マネージャー 太田 剛（代理）】

ありがとうございます。最後のページに時刻を載せていただいているのですが、時刻を作る時はなるべく間違えないように弊社とチェックしたいと思いますので、そういったところでお声がけしていただければと思います。また、もう少し時間がありますのでそのお話をさせていただければと思います。

【副会長】

今ご提案いただいている実証期間につきましては、ほぼ確定しているかと思いますが、我々弥彦村も観光協会含めてしっかりとキャンペーンを行って告知に努めたいと思いますので、成果が出るように大変楽しみにしております。

【(一社)燕市観光協会 会長 藤田 進】

燕市も産業史料館含めてちょうど工場の祭典の時期に産業観光として工場を見せるような形でやっているわけですが、情報を密にとっていただいて是非とも観光協会のほう、また工場の祭典をされている商工会議所青年部が中心となるとと思いますが、大変いい試みだと思いますので、是非とも進めていただければと思います。

【会長】

これ以上、質疑が無いようですので、報告事項「(1) 新潟県鉄道整備促進協議会 弥彦線活性化分科会事業（案）について」は以上で終了します。

5. その他

【会長】

次に「その他」であります。事務局で用意している案件はありますか。

【事務局】

1点、連絡事項がございます。

次回の会議開催予定でございますが、現在11月～12月頃を予定しております。次回は、令和7年度事業の評価を報告させていただく予定としております。なお、緊急案件などございましたら、その都度開催させていただく場合もございます。また、場合によっては、書面協議とさせていただくこともございますのでご了承ください。事務局からは以上でございます。

【会長】

委員の皆様、せっかくの機会ですから何かありましたらお受けいたしますが、何かございませんか。

その他案件も無いようですので、以上を持ちまして、本日本日の議事は終了いたしました。進行を事務局の方にお返しいたします。

6. 閉 会

【事務局】

ありがとうございました。それでは、本交通会議の副会長であります本間村長より閉会のご挨拶をいただきたいと思います。

【副会長】

弥彦村長の本間でございます。皆様長時間にわたりお疲れ様でした。今年度はじめての対面での地域公共交通会議ということになりました。新任の委員の皆様には忌憚のない意見を頂戴できればと思います。

先ほど、令和8年度の幹線系統とフィーダー系統の地域公共交通確保維持計画についてご承認をいただきました。新年度も圏域住民の生活路線として利便性の高い公共交通サービスを提供し上げたいと思っております。また、新潟県交通政策課より説明いただきました新潟県鉄道整備促進協議会 弥彦線活性化分科会事業につきましては観光客向けの土日周遊の実証を行うものであり、今までにない取り組みという風に理解をしております。実証結果と今後の展開に期待したいと思っております。

以上になりますが、委員の皆様には今後とも引き続き、燕・弥彦地域の地域公共交通会議にご理解、ご協力を賜るようお願い申し上げまして、閉会の挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

【事務局】

ありがとうございました。以上を持ちまして本日の会議を閉会させていただきます。ご協力ありがとうございました。

以上